



むつみ荘だより



2026年7月 第339号



医療法人社団 なごみ会 老人保健施設 あさぎりむつみ荘
〒673-0852 明石市朝霧台 1120-4 TEL (078)911-0623
なごみ会ホームページ <http://www.nagomikai.or.jp/>

地球規模で『異常な猛暑』

ヨーロッパでは 災害級熱波 ヒートドーム現象

日本でも 超高温度を懸念



医療法人 なごみ会
理事長 横山 光昭

今夏は地球規模で『異常な猛暑』が予測されています。ヨーロッパ各地（スペイン・フランス・イタリア・ドイツ・イギリス等）では**災害級の熱波**が襲来。三重大学院 立花義裕教授によると、今回の熱波を「高気圧がドーム（ふた）のように居座り、熱を閉じ込めた状態」と説明しています。直接原因として、北アフリカから暖かい空気が流れ込み、上空の強い高気圧が熱を閉じ込める**“ヒートドーム現象”**形成され、更に 偏西風の蛇行に地球温暖化が重なり発生したとしています。しかし「ヒートドーム＝温暖化」ではないとして「ヒートドーム現象自体は、昔からある自然現象」で、むしろ**「偏西風の蛇行」が鍵**としています。大きく蛇行すると高気圧・低気圧が停滞しやすくなります。その結果 猛暑・熱波・山火事・干ばつ・豪雨・強い颱風・大雪等 一見矛盾するような現象も気候システムの変化として説明できるとしています。

フランス・パリでは連日 44～45 度超の暑さと報道。北海道位の緯度でジメジメ感がないため冷房設備が無かったり、100～150 年以上の歴史的建造物の住居と市内の景観を守る為 室外機設置不可となり、扇風機・冷風機で耐えるしかない状態。夏季休暇をとり、避暑地の移住が常識化した地域でも、地下鉄やバス中では殺人的な蒸し風呂状態であるらしい。